

① 職業訓練指導員の立ち振る舞い

職業訓練指導員の立ち振る舞い

1. 指導員の熱意、真摯な態度が
訓練全体を左右することを意識しよう
2. 訓練生との信頼関係と心理的な距離感を意識しよう



① 職業訓練指導員の立ち振る舞い



1 指導員の熱意、真摯な態度が訓練全体を左右することを意識しよう

- ✓ 指導員の指導への**熱意、真摯な態度**が訓練生の「やる気」に大きく影響します。
- ✓ 訓練生一人一人をよく観察し**臨機応変な対応**で一人一人の「やる気」を引き出しましょう。
- ✓ 個々の訓練生との**面談を繰り返し**訓練に**意識が集中**できるようサポートしましょう。
- ✓ **決してあきらめない、手を抜かない。**
- ✓ 訓練生からの「質問」「疑問」には**真摯に答え**ましょう。

1. 指導員の熱意、真摯な態度が訓練全体を左右することを意識しよう

指導員の熱意と真摯な態度が、訓練生の「やる気」を左右します。

- 訓練生は「経験不足」「訓練への不安」「就職への焦り」など、様々な不安を抱えており、精神的に繊細な状態にあることを理解しましょう。
- 指導員の言動は常に観察されています。些細なことで信頼を失い、訓練意欲の低下につながる可能性があります。

一人一人をよく観察し、「壁」を取り除く支援を。

- 訓練生全体への指導を基本としながらも、個々の状況に合わせた気配りと臨機応変な対応が必要です。
- 個別の面談を繰り返し、訓練や就職活動を妨げる悩み（＝壁）を取り除くサポートをしましょう。

質問には真摯に、公平に対応する。

- 訓練生からの質問や疑問には真摯に答えましょう。不明な点はごまかさず、確認してから正確に回答します。
- 特定の訓練生への「えこひいき」と受け取られる言動は厳禁です。常に公平性を意識しましょう。
- 訓練の妨げとなる過度な質問や意見には、訓練時間外で個別に対応し、トラブルを未然に防ぎます。



2 訓練生との信頼関係と心理的(物理的)な距離感を意識しよう

- ① あいさつをする。あいさつを返す。1日1回以上声をかける。
- ② できるだけ早く「名字+さん」で声かけできるようにする。
- ③ 訓練中、すべての訓練生に公平に目配り、気配りをする。
- ④ 訓練生と接する際は、訓練生に向き合ってアイコンタクトを意識する。
- ⑤ 訓練生からの「質問」や「意見」には、真摯な態度で対応する。
- ⑥ 訓練生との会話や面談では受容的態度、共感的理解、誠実な態度で対応する。
- ⑦ 訓練生とのコミュニケーションにおける聞き方に配慮する。
- ⑧ 個人のSNSで訓練生や訓練のことを発信しない。

2. 訓練生との信頼関係と心理的(物理的)な距離感を意識しよう

訓練成果を上げ、ハラスメント等の問題を防止するため、信頼関係の構築は「大前提」です。

① あいさつ

- 指導員から率先してあいさつし、されたら必ず返します。

② 声かけ (1日1回以上)

- 訓練生を孤立させないよう配慮し、「気にかけている」という姿勢を示します。
- 声かけ前後の表情やしぐさも観察し、指導に活かします。

③ 呼称 (名前で呼ぶ)

- できるだけ早く「名字+さん」で呼べるようにします。
- 「呼び捨て」や「〇〇君」は厳禁です。

④ 公平な目配り・気配り

- 特定の訓練生に偏った対応は、不公平感や差別意識を生む原因となります。

⑤ 受容的態度 (アイコンタクト)

- 指導員から率先してあいさつし、されたら必ず返します。

⑥ 質問・意見への真摯な対応

- ちゃかしたり、いい加減な態度は厳禁です。相手の言うことを傾聴し、はぐらかさず対応します。

⑦ 傾聴のスタンスとスキル

- 面談時は「受容的態度」「共感的理解」「誠実な態度」で臨みます。
- 先入観を持たず、話の腰を折らず、批判や言い争いを避け、相手が本当に言いたいことを引き出します。
- 相手の「沈黙」は、大事なことを話す前触れかもしれないため、焦らず待ちましょう。

⑧ SNSの利用禁止

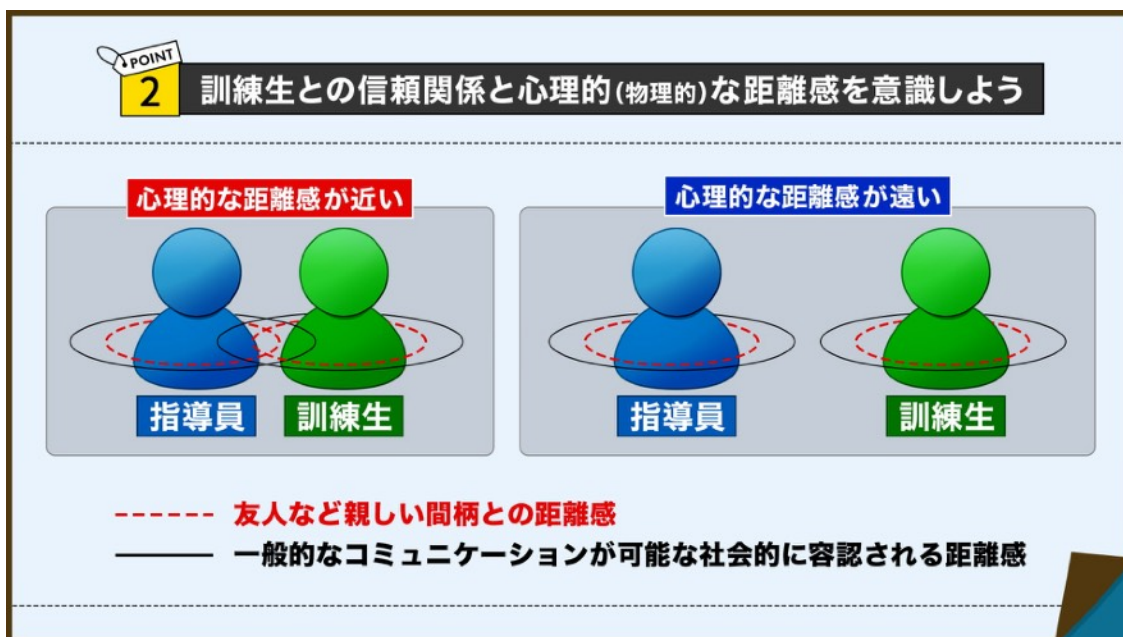
- 個人のSNSで訓練生や訓練のことを発信してはいけません。個人情報への漏えいやプライバシー侵害につながるリスクを認識します。

訓練生との距離感は…

近すぎても、遠すぎても問題に

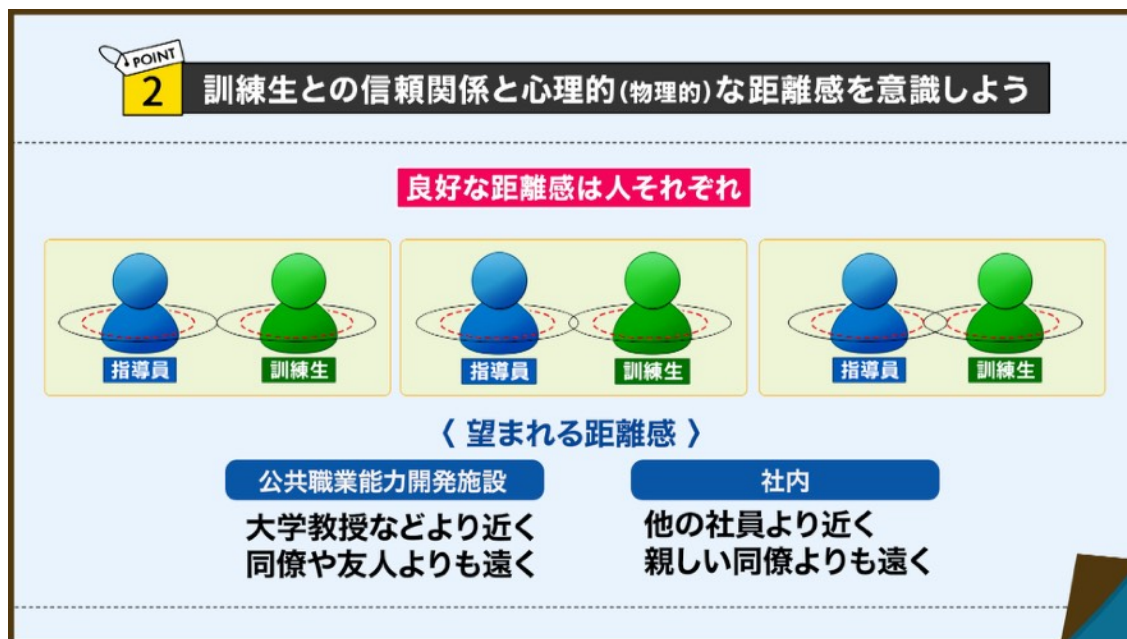
【近すぎる例】 友だち感覚で接し、プライベートでも対応に追われ指導員が疲弊する。

【遠すぎる例】 接点がなく疎遠になり、訓練生が疎外感を抱き意欲を失う。



「適切な距離感」を意識する

適切な距離感とは、訓練生との信頼関係を築きつつ、指導員が過度な負荷を負わないために不可欠です。



経験の中で掴み取る

心理的距離感とは目に見えず、人によって感覚も異なります。常に「距離感」を意識し多くの訓練生と接する経験の中で掴んでいきましょう。